

決勝進出の 20組決まる

岐阜市でお子さま
ランチコンテスト

小学生のペアがランチや弁当のアイデア、調理技術を競う「第9回バローお子さまランチコンテスト」(岐阜新聞・ぎふチャン主催、バロー特別協賛)の書類審査が27日、岐



子どもたちのアイデアあふれる料理のレシピに目を通す審査員＝岐阜市太郎丸、岐阜女子大

阜市太郎丸の岐阜女子大であり、決勝に進む20組が選ばれた。

子どもたちに食に関する知識を深め、健全

な食生活を実践するきっかけにしておうと毎年開催している。今回は岐阜、愛知両県から123組246人が応募した。

審査員長を料理人でタレントの森野熊八さんが務め、バロー販売促進部の吉村伊智雄部長、同大健康栄養学科長の水野幸子教授ら6

人が写真やイラストを添えたレシピを審査。発想の子どもらしさや季節感、県産食材の取り入れ方、味のバランスなどを評価した。

決勝大会は8月28日に実技審査を同大で行う。大会の様子は9月25日午後6時30分から、ぎふチャンテレビで放送する。